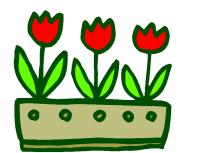




明けましておめでとうございます。今年も職員一同、皆さまのご利用をお待ちしております。これからが一年で一番寒い時期になりますが、新春と聞いただけで何となく華やいだ気分になります。冬至が過ぎたことで毎日が暖かくなりますし、早春の野菜やフルーツも色鮮やかです。今年も元気にスタートしましょう！

さて、お正月はどんなことをして過ごされたでしょうか。かるたやトランプ、オセロに人生ゲーム、北風の中で凧揚げ…などが私の子どもの頃の定番でした。今はゲームをはじめ、たくさんのお楽しみがあるようですね。お正月ですので、日本の遊びにもチャレンジしてみませんか？近隣の小学校では百人一首を暗唱して大会を目指したり、昔遊びを熱心に練習しているところもあると聞いています。下記にご案内していますが、中央本町センターでも「昔あそび」のイベントを行います。お手玉やおはじき、こまなどもご用意する予定です。ちょっとしたおまけも考えていましたので、ぜひご家族皆さまでお越しください。



## 区制80周年記念事業



## 「描こう！これまでの足立、これからの足立」

### ● 大人の部 投票受付中です！

みなさまにご応募いただいた作品を中央本町センター内に掲示し、投票を受け付けております。足立区への愛が溢れた作品の中から、お気に入りの俳句と写真を見つけてぜひ投票にご協力ください！（投票箱は図書館カウンターとセンター受付に設置）

**投票期間12月11日（火）～1月14日（祝）**

★優秀作品への表彰は1月27日（日）中央本町センターの「昔あそび」講座内で行います！こちらへもぜひご参加ください！

●『子どもも大人も昔あそび「かるたけん玉凧作り』

1月27日（日）10:00～11:30 中央本町センター2階 第1学習室

●年末年始のお休み  
12月28日（金）～1月4日（金）

ブックポストもご利用できませんので  
ご注意ください。



読書の窓 1月に読みたい本



## 巳年・干支に関する本

お正月は、おいしいお節料理に、三社参り、お正月にしか味わえないことがたくさんあります。その中のひとつに、ゆっくり読書を楽しむことも取り入れてみてはいかがでしょうか？2013年、最初の「読書の窓」は巳年・干支に関する本を集めてみました。十二支の由来や、ヘビに関する本など、子どもから大人まで楽しめる本をご用意しましたので、ぜひ手にとって読んでみてください。

### 『蛇のファッショナ考』

堀江珠喜／著 アートダイジェスト

私たち人間は蛇に対して様々な感情を抱いています。恐怖や気味が悪いという印象の一方で、金運の象徴であったり、蛇皮は高級品としてバッグや靴に用いられています。ジュエリーのモチーフとしても蛇は多用されています。私たちにとって気になる存在であることに変わりはない蛇。そんな不思議な魅力をファッショナ考をキーワードに様々な切り口で分析した興味深い一冊です。



### 『十二支のはじまり』

長谷川摂子／文 山口マオ／絵

中国の昔話として、十二支の絵本は多くあります。その中の一冊がこの絵本です。知っているようで知らない十二支の起源ですが、この絵本で再確認してみてはいかがでしょうか？お子さんやお孫さんに読み語りをするにもぴったりの絵本です。どうしてネズミが1番で、イノシシが最後の順番となったのか、この絵本で読み解くことができます。

### 『だれでもできる十二支動物の木彫り』

山口光雲／著 日貿出版社

玄関などに、自分で彫った十二支の置物があればおしゃれではありませんか？木彫りをしたことない初心者でも、簡単に木彫りができるように、彫刻刀の種類や、彫刻刀の研ぎ方など細かい部分まで説明をしてくれている一冊です。木彫りを始めるきっかけとなる本でもあります。2013年は是非木彫りにチャレンジしてみてはいかがでしょう。

### 『ヘビ山のあい子 赤い矢と青いほのの物語』

古田足日／作 田畠精一／絵

古代と現代が交錯する物語となっており、主人公は何をやるにも、友達より遅れをとってしまう“あい子”という女の子です。あい子はみんなに“のろ子”と呼ばれ、学校ではいじめられてしまいます。そんなある日、人間の生活を脅かす青い竜が現れ、あい子が赤い蛇に助られながら、青い竜と戦っていきます。この本の中から挿絵もあり、自分が物語に入りこんだかのように、盛り上げてくれています。

